

研究番号 1757号 承認日 2023年6月29日  
研究実施予定期間 承認日～2024年3月31日

## 情報公開文書

1. 研究課題名	院内急変症例の早期発見に向けた Rapid Response System およびコードブルー症例の入院時情報の検討	
2. 研究の目的及び 実施計画の概要 (研究に薬品や機器がある場合には品名と一般名も記載)	1. 研究目的 入院時の患者の状態と院内急変時の患者の状態を比較することで、入院時に注意すべきリスクファクター、経過観察時に注目すべき病態、院内急変時の RRS またはコードブルー起動要請時に確認すべきバイタルサインを明らかにする。 2. 研究方法 2017年4月から2022年3月までの5年間に、コードブルーリスト、RRS 起動要請リストに記載された症例をカルテレビューにより後方視的に検討する。コードブルー、RRS 起動要請リストに記載された症例のうち入院中の患者で介入を要した症例について、入院時の病態とコードブルー及び RRS 起動時の病態との比較・検討を行う。	
3. 研究責任者 氏名・所属・職・所属機関	飯干泰彦・医療管理学研究科・教授・滋慶医療科学大学大学院	
4. 研究実施責任者 氏名・所属・職・所属機関	水島 靖明・ER・救命救急科・部長・大阪警察病院	
5. 研究の分類	<b>〈侵襲性について〉</b> <input type="checkbox"/> 侵襲を伴う研究 <input type="checkbox"/> 軽微な侵襲を伴う研究 <input checked="" type="checkbox"/> 侵襲を伴わない研究	<b>〈共同研究の有無について〉</b> <input type="checkbox"/> 多施設共同研究 <input checked="" type="checkbox"/> 当院のみの研究 <input type="checkbox"/> その他 ( )
	<b>〈介入について〉</b> <input type="checkbox"/> 介入を伴う研究 <input checked="" type="checkbox"/> 介入を伴わない研究 (観察研究)	<b>〈インフォームド・コンセント (アセント) について〉</b> <input type="checkbox"/> 必要 <input checked="" type="checkbox"/> オプトアウト
	<b>〈試料・情報の利用について〉</b> <input type="checkbox"/> 新規 (取得試料・情報の利用) <input type="checkbox"/> 既存 (取得試料・情報の利用) <input checked="" type="checkbox"/> 既存 (残余検体の利用) 【保存年数】 <input checked="" type="checkbox"/> 3年 (提供元の場合) <input type="checkbox"/> 5年 (提供先の場合)	<b>〈モニタリングと監査について〉</b> <input type="checkbox"/> 必要 ・モニタリング実施者 ( ) ・監査実施者 ( ) <input checked="" type="checkbox"/> 不要
	<b>〈対応表の作成の有無について〉</b> <input checked="" type="checkbox"/> あり (具体的な管理方法について：患者の診療情報については個人識別符号を研究用のデータ識別符号に置き換え、匿名化したデータを使用する。患者の個人識別符号と研究用のデータ識別符号の対応表は、研究担当者が作成し、鍵付き個人専用ロッカーにて保管する) <input type="checkbox"/> なし	
6. 研究の対象及び 実施予定期間	実施予定期間：実施承認後 ～ 西暦 2024年 3月31日	
7. 問合せ先	【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】 大阪警察病院 大阪市天王寺区北山町 10-31 診療科：救命センター 担当者：水島 靖明 (職名) 部長 連絡先：06-6771-6051 (内線： )	

	※本研究に関するご質問等がありましたら上記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないのでお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。
--	---

研究番号 1700号 承認日 2023年4月7日  
研究実施予定期間 承認日～2026年3月31日

## 情報公開文書

1. 研究課題名	日本外傷データバンクへの外傷患者登録と登録データを用いた臨床研究	
2. 研究の目的及び 実施計画の概要 (研究に薬品や機器がある場合には品名と一般名も記載)	外傷診療に質を向上させるために診療データを活用するためには、現在行われている診療とその結果に関するデータを全国規模で広く集積し、分析を行うことが重要となる。そこで日本救急医学会診療の質評価指標に関する委員会と日本外傷学会トラウマレジストリ検討委員会が中心となり日本外傷データバンク(JTDB)を構築した。このレジストリに参加することにより自施設における外傷診療のデータを全国データと比較でき、診療の現状を明らかにし、診療の質向上に寄与することができる。さらに、集積された全国データを分析することで、どの診療行為が予後を改善しうるか明らかにすること、診断精度の向上、予後予測指標の作成などの研究を実施することにより外傷診療システム全体の向上に寄与することが期待される。	
3. 研究責任者 氏名・所属・職・所属機関	大阪警察病院 ER・救命救急科 部長 水島靖明	
4. 研究実施責任者 氏名・所属・職・所属機関	大阪警察病院 ER・救命救急科 部長 水島靖明	
5. 研究の分類	<b>&lt;侵襲性について&gt;</b> <input type="checkbox"/> 侵襲を伴う研究 <input type="checkbox"/> 軽微な侵襲を伴う研究 <input checked="" type="checkbox"/> 侵襲を伴わない研究	<b>&lt;共同研究の有無について&gt;</b> <input checked="" type="checkbox"/> 多施設共同研究 <input type="checkbox"/> 当院のみの研究 <input type="checkbox"/> その他 ( )
	<b>&lt;介入について&gt;</b> <input type="checkbox"/> 介入を伴う研究 <input checked="" type="checkbox"/> 介入を伴わない研究(観察研究)	<b>&lt;インフォームド・コンセント(アセント)について&gt;</b> <input type="checkbox"/> 必要 <input checked="" type="checkbox"/> オプトアウト
	<b>&lt;試料・情報の利用について&gt;</b> <input type="checkbox"/> 新規(取得試料・情報の利用) <input checked="" type="checkbox"/> 既存(取得試料・情報の利用) <input type="checkbox"/> 既存(残余検体の利用) 【保存年数】 <input type="checkbox"/> 3年(提供元の場合) <input type="checkbox"/> 5年(提供先の場合)	<b>&lt;モニタリングと監査について&gt;</b> <input type="checkbox"/> 必要 ・モニタリング実施者 ( ) ・監査実施者 ( ) <input checked="" type="checkbox"/> 不要
	<b>&lt;対応表の作成の有無について&gt;</b> <input checked="" type="checkbox"/> あり (具体的な管理方法について:紙で対応表を作成し、必要がなくなった段階で破棄する。) <input type="checkbox"/> なし	
6. 研究の対象及び 実施予定期間	・実施承認後 ～ 西暦2026年 3月 31日	
7. 問合せ先	【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】 大阪警察病院 大阪市天王寺区北山町10-31 診療科:救命センター 担当者:水島 靖明 (職名) 部長 連絡先:06-6771-6051(内線: )	

	※本研究に関するご質問等がありましたら上記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないのでお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。
--	---

研究番号 1668号 承認日 2023年2月10日  
 研究実施予定期間 承認日～2025年3月31日

## 情報公開文書

1. 研究課題名	重症患者におけるリン低下と低糖質高脂肪栄養剤の影響	
2. 研究の目的及び 実施計画の概要 (研究に薬品や機器がある場合 には品名と一般名も記載)	集中治療では経腸栄養 (EN) 開始後のリンの低下 (Refeeding hypophosphatemia : RH) は頻繁に生じる。対して、飢餓患者で糖質が RH の発生と有意に関連しているとする報告もある。重症患者の急性期栄養投与に伴うリンの変化につき、投与経腸栄養剤の違いによってリン変化の程度に違いがあるか検討する。当院救命 ICU に入院となり、経過中に EN を施行した患者で EN 開始前後にリン測定があった患者につき、EN 開始直前のリン値・EN 開始後 4 日以内のリン最低値などを調べ、低糖質高脂肪栄養剤投与症例と他の栄養剤投与症例で比較する。	
3. 研究責任者 氏名・所属・職・所属機関	山田知輝・ER・救命救急科・副部長・大阪警察病院	
4. 研究実施責任者 氏名・所属・職・所属機関	山田知輝・ER・救命救急科・副部長・大阪警察病院	
5. 研究の分類	<b>〈侵襲性について〉</b> <input type="checkbox"/> 侵襲を伴う研究 <input type="checkbox"/> 軽微な侵襲を伴う研究 <input checked="" type="checkbox"/> 侵襲を伴わない研究	<b>〈共同研究の有無について〉</b> <input type="checkbox"/> 多施設共同研究 <input checked="" type="checkbox"/> 当院のみの研究 <input type="checkbox"/> その他 ( )
	<b>〈介入について〉</b> <input type="checkbox"/> 介入を伴う研究 <input checked="" type="checkbox"/> 介入を伴わない研究 (観察研究)	<b>〈インフォームド・コンセント (アセント) について〉</b> <input type="checkbox"/> 必要 <input checked="" type="checkbox"/> オプトアウト
	<b>〈試料・情報の利用について〉</b> <input type="checkbox"/> 新規 (取得試料・情報の利用) <input checked="" type="checkbox"/> 既存 (取得試料・情報の利用) <input type="checkbox"/> 既存 (残余検体の利用) <b>【保存年数】</b> <input checked="" type="checkbox"/> 3年 (提供元の場合) <input type="checkbox"/> 5年 (提供先の場合)	<b>〈モニタリングと監査について〉</b> <input type="checkbox"/> 必要 ・モニタリング実施者 ( ) ・監査実施者 ( ) <input checked="" type="checkbox"/> 不要
	<b>〈対応表の作成の有無について〉</b> <input type="checkbox"/> あり (具体的な管理方法について: ) <input checked="" type="checkbox"/> なし	
6. 研究の対象及び 実施予定期間	・実施承認後 ～ 西暦 2025 年 3 月 31 日	
7. 問合せ先	<b>【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】</b> 大阪警察病院 大阪市天王寺区北山町 10-31 診療科：救命センター 担当者：山田 知輝 (職名) 副部長 連絡先：06-6771-6051 (内線: ) ※本研究に関するご質問等がありましたら上記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないのでお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。	

研究番号 1625号 承認日 2022年10月7日  
研究実施予定期間 承認日～2024年3月31日

## 情報公開文書

1. 研究課題名	入院後早期に気管挿管を要した症例の検討	
2. 研究の目的及び 実施計画の概要 (研究に薬品や機器がある場合 には品名と一般名も記載)	集中治療室での気管挿管は重篤な合併症が発生しやすいともいわれるが、救急外来で挿管不要と判断されながらも、集中治療室に入室後早期に気管挿管を要する患者が散見される。そこで集中治療室入院後24時間以内に気管挿管になる患者の特徴・傾向について調査した。	
3. 研究責任者 氏名・所属・職・所属機関	山田 知輝 ER・救命救急科 副部長 大阪警察病院	
4. 研究実施責任者 氏名・所属・職・所属機関	北田 彩香 救命センター 看護師 大阪警察病院	
5. 研究の分類	<b>&lt;侵襲性について&gt;</b> <input type="checkbox"/> 侵襲を伴う研究 <input type="checkbox"/> 軽微な侵襲を伴う研究 <input checked="" type="checkbox"/> 侵襲を伴わない研究	<b>&lt;共同研究の有無について&gt;</b> <input type="checkbox"/> 多施設共同研究 <input checked="" type="checkbox"/> 当院のみの研究 <input type="checkbox"/> その他( )
	<b>&lt;介入について&gt;</b> <input type="checkbox"/> 介入を伴う研究 <input checked="" type="checkbox"/> 介入を伴わない研究(観察研究)	<b>&lt;インフォームド・コンセント (アセント)について&gt;</b> <input type="checkbox"/> 必要 <input checked="" type="checkbox"/> オプトアウト
	<b>&lt;試料・情報の利用について&gt;</b> <input type="checkbox"/> 新規(取得試料・情報の利用) <input checked="" type="checkbox"/> 既存(取得試料・情報の利用) <input type="checkbox"/> 既存(残余検体の利用) 【保存年数】 <input checked="" type="checkbox"/> 3年(提供元の場合) <input type="checkbox"/> 5年(提供先の場合)	<b>&lt;モニタリングと監査について&gt;</b> <input type="checkbox"/> 必要 ・モニタリング実施者 ( ) ・監査実施者 ( ) <input checked="" type="checkbox"/> 不要
	<b>&lt;対応表の作成の有無について&gt;</b> <input checked="" type="checkbox"/> あり (具体的な管理方法について: ) <input type="checkbox"/> なし	
6. 研究の対象及び 実施予定期間	実施承認後 ～ 2024年 3月 31日	
7. 問合せ先	<b>【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】</b> 大阪警察病院 大阪市天王寺区北山町10-31 診療科: 救命センター 担当者: 北田 彩香 (職名) 看護師 連絡先: 06-6771-6051 (内線: ) ※本研究に関するご質問等がありましたら上記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんのでお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。	

研究番号 1580号 承認日 2022年8月19日  
 研究実施予定期間 承認日～2028年5月31日

## 情報公開文書

1. 研究課題名	病院外心停止に対する包括的治療体制の構築に関する研究	
2. 研究の目的及び 実施計画の概要 (研究に薬品や機器がある場合 には品名と一般名も記載)	院外心停止例の社会復帰率はいまだに8%程度と非常に低い。更なる社会復帰率向上のためには、病院到着後の集中治療の効果が期待される。本研究では、院外心停止例の搬送先病院の治療体制及び低体温療法などの病院到着後の集中治療に関するデータを前向きに登録・分析し『搬送先病院の選定基準、有効な集中治療など院外心停止の社会復帰率を向上させるための治療ストラテジーを検討すること』を目的とする。	
3. 研究責任者 氏名・所属・職・所属機関	石見 拓・環境安全保健機構 健康科学センター・教授・京都大学	
4. 研究実施責任者 氏名・所属・職・所属機関	水島 靖明・ER・救命救急科・部長・大阪警察病院	
5. 研究の分類	<侵襲性について> <input type="checkbox"/> 侵襲を伴う研究 <input type="checkbox"/> 軽微な侵襲を伴う研究 <input checked="" type="checkbox"/> 侵襲を伴わない研究	<共同研究の有無について> <input checked="" type="checkbox"/> 多施設共同研究 <input type="checkbox"/> 当院のみの研究 <input type="checkbox"/> その他( )
	<介入について> <input type="checkbox"/> 介入を伴う研究 <input checked="" type="checkbox"/> 介入を伴わない研究(観察研究)	<インフォームド・コンセント (アセント)について> <input type="checkbox"/> 必要 <input checked="" type="checkbox"/> 不要
	<試料・情報の利用について> <input type="checkbox"/> 新規(取得試料・情報の利用) <input type="checkbox"/> 既存(取得試料・情報の利用) <input type="checkbox"/> 既存(残余検体の利用) <b>【保存年数】</b> <input type="checkbox"/> 3年(提供元の場合) <input type="checkbox"/> 5年(提供先の場合)	<モニタリングと監査について> <input type="checkbox"/> 必要 ・モニタリング実施者 ( ) ・監査実施者 ( ) <input checked="" type="checkbox"/> 不要
	<対応表の作成の有無について> <input type="checkbox"/> あり (具体的な管理方法について: ) <input checked="" type="checkbox"/> なし	
6. 研究の対象及び 実施予定期間	当院に搬送された全院外心停止患者 研究期間: 変更(期間延長)承認後～2028年5月31日まで 症例登録期間: 変更(期間延長)承認後～2027年5月31日まで	
7. 問合せ先	<b>【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】</b> 大阪警察病院 大阪市天王寺区北山町10-31 診療科: ER・救命救急科 担当者: <u>山田 知輝</u> (職名) 副部長 連絡先: 06-6771-6051 (内線: ) ※本研究に関するご質問等がありましたら上記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんのでお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。	

研究番号 1566号 承認日 2022年7月4日  
 研究実施予定期間 承認日～2025年3月31日

## 情報公開文書

1. 研究課題名	人工知能による頭蓋内病変画像診断支援システムを用いた救急外来における初期研修医の画像診断精度の変化に関する研究	
2. 研究の目的及び 実施計画の概要 (研究に薬品や機器がある場合には品名と一般名も記載)	救急外来では頭部外傷や脳卒中など頭蓋内に病変をきたす患者が多数来院される。しかし、経験のある医師が常駐しているとは限らず、微細な病変が見逃されることもしばしば経験される。近年、人工知能(Artificial Intelligence; AI)の発展は目覚ましく、医療分野への発展が期待されているが、救急患者に対する人工知能技術はまだ発展途上な状況にある。救急患者の頭蓋内病変の有無を検索する画像診断支援技術「EIRL Brain Segmentation」が大阪警察病院とエルピクセル社との共同研究で開発されたが、さらなる質の向上へむけた研究が必要である。本研究では「EIRL Brain Segmentation」を用いて初期臨床研修医の画像診断精度の評価を行い、画像診断補助ツールおよび教育ツールとしてのAIの有用性を評価する。	
3. 研究責任者 氏名・所属・職・所属機関	大阪警察病院 ER・救命救急科 部長 水島靖明	
4. 研究実施責任者 氏名・所属・職・所属機関	大阪警察病院 臨床研修医指導センター 初期臨床研修医 栗田力丸	
5. 研究の分類	<b>〈侵襲性について〉</b> <input type="checkbox"/> 侵襲を伴う研究 <input type="checkbox"/> 軽微な侵襲を伴う研究 <input checked="" type="checkbox"/> 侵襲を伴わない研究	<b>〈共同研究の有無について〉</b> <input type="checkbox"/> 多施設共同研究 <input checked="" type="checkbox"/> 当院のみの研究 <input type="checkbox"/> その他 ( )
	<b>〈介入について〉</b> <input type="checkbox"/> 介入を伴う研究 <input checked="" type="checkbox"/> 介入を伴わない研究(観察研究)	<b>〈インフォームド・コンセント(アセント)について〉</b> <input type="checkbox"/> 必要 <input checked="" type="checkbox"/> オプトアウト
	<b>〈試料・情報の利用について〉</b> <input type="checkbox"/> 新規(取得試料・情報の利用) <input checked="" type="checkbox"/> 既存(取得試料・情報の利用) <input type="checkbox"/> 既存(残余検体の利用) <b>【保存年数】</b> <input type="checkbox"/> 3年(提供元の場合) <input type="checkbox"/> 5年(提供先の場合)	<b>〈モニタリングと監査について〉</b> <input type="checkbox"/> 必要 ・モニタリング実施者 ( ) ・監査実施者 ( ) <input checked="" type="checkbox"/> 不要
	<b>〈対応表の作成の有無について〉</b> <input checked="" type="checkbox"/> あり (具体的な管理方法について：紙で対応表を作成し、必要がなくなった段階で破棄する。) <input type="checkbox"/> なし	
6. 研究の対象及び 実施予定期間	対象:研究の実施許可後に同意を得た当該施設の初期臨床研修医を対象とする <除外基準> 研究責任者・研究分担者が不適と認めた者  実施予定期間:承認後～2023年3月31日	
7. 問合せ先	<b>【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】</b> 大阪警察病院 大阪市天王寺区北山町10-31	



診療科：ER・救命救急科  
担当者：(氏名) 水島 靖明 (職名) 部長  
連絡先：06-6771-6051 (内線： )

※本研究に関するご質問等がありましたら上記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないのでお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究番号 1535号 承認日 2022年5月13日  
研究実施予定期間 承認日～2024年3月31日

## 情報公開文書

1. 研究課題名	人工知能を用いた救急外来における頭蓋内病変の画像診断支援システムの質の向上に関する研究	
2. 研究の目的及び 実施計画の概要 (研究に薬品や機器がある場合には品名と一般名も記載)	救急外来では頭部外傷や脳卒中など頭蓋内に病変をきたす患者が多数来院される。しかし、経験のある医師が常駐しているとは限らず、微細な病変が見逃されることもしばしば経験される。近年、人工知能(Artificial Intelligence; AI)の発展は目覚ましく、医療分野への発展が期待されているが、救急患者に対する人工知能技術はまだ発展途上な状況にある。救急患者の頭蓋内病変の有無を検索する画像診断支援技術「EIRL Brain Segmentation」が大阪警察病院とエルピクセル社との共同研究で開発されたが、さらなる質の向上へむけた研究が必要である。本研究では上記対象患者の頭部 CT 画像を「EIRL Brain Segmentation」で解析し、擬陽性や偽陰性などの症例蓄積を行い、さらに精度の高い AI アルゴリズムの開発を行う。	
3. 研究責任者 氏名・所属・職・所属機関	大阪警察病院 ER・救命救急科 部長 水島靖明	
4. 研究実施責任者 氏名・所属・職・所属機関	大阪警察病院 ER・救命救急科 部長 水島靖明	
5. 研究の分類	<b>&lt;侵襲性について&gt;</b> <input type="checkbox"/> 侵襲を伴う研究 <input type="checkbox"/> 軽微な侵襲を伴う研究 <input checked="" type="checkbox"/> 侵襲を伴わない研究	<b>&lt;共同研究の有無について&gt;</b> <input type="checkbox"/> 多施設共同研究 <input type="checkbox"/> 当院のみの研究 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (大阪大学医学部附属病院 高度救命救急センター)
	<b>&lt;介入について&gt;</b> <input type="checkbox"/> 介入を伴う研究 <input checked="" type="checkbox"/> 介入を伴わない研究 (観察研究)	<b>&lt;インフォームド・コンセント (アセント) について&gt;</b> <input type="checkbox"/> 必要 <input checked="" type="checkbox"/> オプトアウト
	<b>&lt;試料・情報の利用について&gt;</b> <input type="checkbox"/> 新規 (取得試料・情報の利用) <input checked="" type="checkbox"/> 既存 (取得試料・情報の利用) <input type="checkbox"/> 既存 (残余検体の利用) 【保存年数】 <input type="checkbox"/> 3年 (提供元の場合) <input type="checkbox"/> 5年 (提供先の場合)	<b>&lt;モニタリングと監査について&gt;</b> <input type="checkbox"/> 必要 ・モニタリング実施者 ( ) ・監査実施者 ( ) <input checked="" type="checkbox"/> 不要
	<b>&lt;対応表の作成の有無について&gt;</b> <input checked="" type="checkbox"/> あり (具体的な管理方法について: 紙で対応表を作成し、必要がなくなった段階で破棄する。) <input type="checkbox"/> なし	
6. 研究の対象及び 実施予定期間	対象: 研究の実施許可後から 2024年3月までに当該研究機関に搬送された救急患者で頭部 CT 画像を撮影したもので、除外基準に抵触しないものを対象とする。 <除外基準> 研究責任者・研究分担者が不適と認めた者  実施予定期間: 承認後 ～ 2024年3月31日	

7. 問合せ先	<p><b>【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】</b> 大阪警察病院 大阪市天王寺区北山町 10-31 診療科： <u>ER・救命救急科</u> 担当者： <u>(氏名) 水島 靖明</u> (職名) <u>部長</u> 連絡先： 06-6771-6051 (内線： )</p> <p>※本研究に関するご質問等がありましたら上記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないのでお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。</p>
---------	--

研究番号 1227号 承認日 2020年8月21日  
研究実施予定期間 承認日～2025年3月31日

## 情報公開文書

1. 研究課題名	病院外心停止に対する包括的治療体制の構築に関する研究	
2. 研究の目的及び 実施計画の概要 (研究に薬品や機器がある場合 には品名と一般名も記載)	院外心停止例の社会復帰率はいまだに8%程度と非常に低い。更なる社会復帰率向上のためには、病院到着後の集中治療の効果が期待される。本研究では、院外心停止例の搬送先病院の治療体制及び低体温療法などの病院到着後の集中治療に関するデータを前向きに登録・分析し『搬送先病院の選定基準、有効な集中治療など院外心停止の社会復帰率を向上させるための治療ストラテジーを検討すること』を目的とする。	
3. 研究責任者 氏名・所属・職・所属機関	石見 拓・京都大学 環境安全保健機構 健康科学センター・教授	
4. 研究実施責任者 氏名・所属・職・所属機関	水島 靖明・ER・救命救急科・部長・大阪警察病院	
5. 研究の分類	<b>〈侵襲性について〉</b> <input type="checkbox"/> 侵襲を伴う研究 <input type="checkbox"/> 軽微な侵襲を伴う研究 <input checked="" type="checkbox"/> 侵襲を伴わない研究	<b>〈共同研究の有無について〉</b> <input checked="" type="checkbox"/> 多施設共同研究 <input type="checkbox"/> 当院のみの研究 <input type="checkbox"/> その他 ( )
	<b>〈介入について〉</b> <input type="checkbox"/> 介入を伴う研究 <input checked="" type="checkbox"/> 介入を伴わない研究 (観察研究)	<b>〈インフォームド・コンセント (アセント) について〉</b> <input type="checkbox"/> 必要 <input checked="" type="checkbox"/> オプトアウト
	<b>〈試料・情報の利用について〉</b> <input type="checkbox"/> 新規 (取得試料・情報の利用) <input checked="" type="checkbox"/> 既存 (取得試料・情報の利用) <input type="checkbox"/> 既存 (残余検体の利用) 【保存年数】 <input checked="" type="checkbox"/> 3年 (提供元の場合) <input type="checkbox"/> 5年 (提供先の場合)	<b>〈モニタリングと監査について〉</b> <input type="checkbox"/> 必要 ・モニタリング実施者 ( ) ・監査実施者 ( ) <input checked="" type="checkbox"/> 不要
	<b>〈対応表の作成の有無について〉</b> <input checked="" type="checkbox"/> あり (具体的な管理方法について：電子カルテパソコン内に保存) <input type="checkbox"/> なし	
6. 研究の対象及び 実施予定期間	変更承認後 ～ 西暦 2025年 3月 31日	
7. 問合せ先	<b>【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】</b> 大阪警察病院 大阪市天王寺区北山町10-31 診療科： ER・救命救急科 担当者： (氏名) 山田 知輝 (職名) 副部長 連絡先： 06-6771-6051 (内線： )  ※本研究に関するご質問等がありましたら上記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんのでお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。	